

2025 年度 哲学若手研究者フォーラム研究集会案内

今年度も皆様のお力添えにより、研究集会を開催できること運営委員一同大変嬉しく存じます。2020 年度から 2022 年度までは、新型コロナウイルス感染予防のため、オンライン形式での開催を続けてまいりましたが、2023 年度からは 2019 年度以前と同様に対面形式での開催を再開いたしました。本年は、その再開から 3 年目にあたります。

また、近年は 7 月に開催しておりましたが、昨今の猛暑を考慮し、今年は 10 月の開催といたしました。皆様にご予定を調整いただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

さらに今年度は、例年の口頭発表枠に加え、ポスター発表の枠を設けての開催を試みる初めての年でもあります。このような開催方法となった要因としましては、年々の研究集会の発表希望者、参加者ともに増加傾向にあるということがございます。哲学の分野におけるポスター発表はまだ多く見られる形式ではございませんが、多くの方にご関心をお寄せいただき、二部構成でのポスター発表実施となりました。

このように、年々規模を増しております本フォーラムではございますが、さらなる発展と円滑な運営のため、運営委員はもちろん、発表者を含む参加者の皆様のお力添えを引き続き賜れますと幸甚でございます。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

■ 日程・受付

開催日： 2025 年 10 月 4 日（土）・5 日（日）

受付開始時刻： 8 時 30 分より

受付場所： 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟
5 階 504 号室内（入口付近に委員が受付を設けてございます）

※必ず当日受付を済ませたうえでご参加ください。

受付にて名札をお配りいたします、ご着用のほどお願いいたします。

※名札の返却と二日目の受付に関しまして

フォーラム一日目に参加され、翌日のフォーラムにもご参加予定の方は、一日目のお帰りの際に、名札を返却する必要はございません。ご自分でお持ちいただきまして、翌日もまたご使用ください。

また、一日目に受付を済ませた方は、二日目にご参加くださる場合でも受付は不要です。

二日目のフォーラムにご参加にならない方は、恐れ入りますが、一日目にお帰りの際に名札を受付までご返却ください。両日ともご参加される方は、二日目にお帰りの際に名札を受付までご返却ください。

■ 参加申し込みについて

参加費： 2,500 円（両日合計、単日も変わらず）

参加登録： [Peatix](#) による [オンライン事前登録](#)（下記リンクよりご登録ください）

[Peatix: 2025 年度 哲学若手研究者フォーラム 参加登録フォーム](#)

参加登録期日： 2025 年 10 月 3 日（金） 23:55

■ 会場

国立オリンピック記念青少年総合センター（Google マップは[こちら](#)）

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3 番 1 号 TEL：03-3469-2525（代表）

■ アクセス

〔電車〕

- ・小田急線各駅停車 参宮橋駅下車 徒歩約 7 分
- ・地下鉄千代田線 代々木公園駅下車 徒歩約 10 分

〔京王バス〕

- ・新宿駅西口より渋谷駅行き（宿 51）乗車 代々木五丁目下車 徒歩約 1 分
- ・渋谷駅西口より新宿駅行き（宿 51）乗車 代々木五丁目下車 徒歩約 1 分

オリンピックセンターHP 上の[アクセス案内](#)も併せてご覧ください。

■ 旅費の補助について

関東（栃木・群馬・茨城・埼玉・東京・千葉・神奈川）以外から参加予定の方については、旅費の補助として、参加費 2,500 円が返金されます。Peatix の参加登録時に、「遠方参加者の旅費補助（参加費無料）を希望します。」にチェックのうえ、研究集会当日、受付にて移動区間と日付がわかる証明書（切符、チケット、各種明細など）をご提示ください。この旅費の補助を希望する場合、Peatix 上では、「参加費（2,500 円）」のチケットと、「遠方参加者の旅費補助（無料）」両方のチケットを購入してください。

■ 手荷物について

運営側では、荷物のお預かりは行なっておりません。各自で、貴重品等の管理をお願いいたします。また、センター棟 1 階にコインロッカーがございますので、適宜そちらをご利用ください。

■ 休憩所・控室について

控室は 4 日（土）、5 日（日）ともに、505 号室にございます。両日とも 8 時 30 分からご利用でき、1 日目は 19 時 50 分、2 日目は 18 時 50 分までご利用可能です。ただし、上述しましたように、各自で貴重品の管理をお願いいたします。

■ 会場の空調設備について

上述しましたように、本年度の研究集会は猛暑を考慮し、10 月開催といたしました。しかしながら、10 月は会場の冷房が稼働しないとの報告を受けています。当日もなお暑さが予想

されますので、心苦しいのですが、水分補給や適宜の休憩を心がけるなど、各自で体温調節、体調管理に十分ご留意くださいますようお願い申し上げます。

■ ご体調がすぐれない場合

研究集会受付（504 号室）にいる運営委員にお声がけいただくか、総務の近藤までお伝えください。運営側として簡易的ではありますが救急用品を常備してございます。

■ 食事

1 日目、2 日目の昼食のご用意はございません。また、基本的に各教室での飲食は禁止されています。食事は、「カルチャー棟 2F のイートインスペース」または国際交流棟（D1 棟）1F の交流プラザ」でお願いします。また、センター内の食堂をご利用いただくこともできます。

■ 駐車場について

地下駐車場があります。入出庫は 6 時 30 分から 23 時 00 分までです。普通車は 8 時間未満の利用で 30 分ごとに 300 円、8 時間以上の利用で 30 分毎に 100 円の料金がかかります。詳しくは[こちら](#)の案内をご覧ください。

■ オリンピックセンターへのご宿泊をお考えの方へ

本フォーラム運営側からの宿泊提供は、旅行業法における宿泊のサービスの提供に抵触するおそれから、2023 年度より中止しております（詳しくは、[こちら](#)をご覧ください）。ですが、ご自身でオリンピックセンター宿泊棟の部屋をご予約することは可能です。オリンピックセンターHP に[案内](#)がございますので、そちらにお進みください。

■ 質疑応答及び司会進行にあたってのお願い

本フォーラムは、若手研究者の学術的トレーニングの場でもあります。質疑応答をされるにあたり、質問者であれ応答者であれ、また、司会者であれ、参加者各自が学術的トレーニングにとって有益な教育的配慮をお持ちくださるようお願いいたします。例えば、質問や応答をするにあたり、一方的に非難したり、自らの考えを押し通したりはしないようご配慮ください。各自が互いに尊重し合えるような場を形成していただければ幸いです。司会をご担当してくださる方におかれましては、別ページ記載の「司会者マニュアル」をご確認ください。

■ 全体会について

全体会は、若手フォーラムのあり方について意見交換をする場です。決算報告や活動内容報告も行われます。今年度は 1 日目のテーマレクチャー終了後 16 時 00 分より行います。参加者の皆様の積極的なご出席を期待しております。

◆◆ インクルーシブな施設利用について ◆◆

一昨年度、昨年度に引き続き対面開催をするにあたり、施設利用について以下の点をご確認ください。また、2023 年度より運営側による会場宿泊の手配は終了いたしました。ご承知おきください。

■ 発表が行われるセンター棟について

- ・エレベーターあり
- ・オールジェンダー車椅子利用者用トイレあり
- ・食堂あり（ハラール・ヴィーガンは非対応）

※各教室での食事は禁止されています。持ち込みされたものを召し上がれるのは、「カルチャー棟 2F エントランスホールのイートインスペース」と「国際交流棟（D1 棟）1F の交流プラザ」です。詳しくはオリンピックセンターHP 上の[利用案内](#)をご覧ください。

■ 宿泊棟について（個人で会場に宿泊される予定の方へ）

- ・エレベーターあり
- ・男女別の相部屋のほかに、個室あり（数に限りがあります）
- ・共同洗面台あり
- ・男女別の共同浴場あり
- ・男女別の共同トイレのみ
- ・車椅子利用者用トイレあり（男女別のみ）

※施設は当日、他の団体も使用する可能性があります。

■ インクルーシブな施設利用のために

ジェンダーアイデンティティ、宗教、障がいや持病、その他のさまざまな理由によって個別の対応を必要とする方は、事前であれ、当日であれ、運営委員までお気兼ねなくご相談ください。相談内容を今年度の運営委員外に他言することはありません。

◆◆ 発表者の皆様へのご案内 ◆◆

■ 口頭発表（個人・共同研究、ワークショップ）発表者の方への留意事項

（時間割り当てについて）

ご自身の発表枠（50分・110分）の範囲内でしたら、発表時間の使い方（発表・質疑応答時間の配分など）は自由です。円滑な進行のため、プロジェクタへの接続などは、休憩時間など発表の合間の時間にご準備いただけますよう、ご協力をお願いいたします。

（会場設備について）

会場の設備の点から、割り当てられている部屋ごとにプロジェクタが異なります。そのため、プロジェクタの接続端子については、VGA（RGB）もしくは HDMI での接続になることは判明しているのですが、明確にどちらかであるとお伝えすることができません。運営側では、HDMI-VGA の変換コネクタのみをご用意いたします。それ以外の端子が PC に備え付けられている方におかれましては、各自、HDMI もしくは VGA へと変換するコネクタをご持参ください。また、このような設備の関係から、Mac をお使いの方におかれましては、相性の問題により、投影が困難な場合が稀にございます。Windows 機もお持ちでしたら、Windows 機の方が比較的、会場のプロジェクタからの投影が正常に行える場合が多いです。なお、施設に Wi-Fi 環境はございますが、速度はあまり早くありません。インターネットを利用しての発表を検討されている方はご注意ください。接続に関するトラブルや、ご不明点などはお気軽に運営委員までお知らせください。

（資料配布にあたって）

資料配布をされる場合、各部屋の定員が 40 名となっております。ですので、この定員数をひとつの目安にいただければ幸いです。もちろんですが、資料配布は強制ではなく任意となっております。また、資料の配布方法につきましても、印刷物の配布、URL や QR コードによるダウンロード制など、様々な方法があると存じます。いずれにしても発表者の方々のご判断にお任せいたします。

クラウド上に発表資料をアップロードし、QR コードを提示することで資料配布をしたい発表者の方については、その QR コードを印刷したうえで、発表中に掲示をしてもらうと同時に、発表終了後は運営受付にその紙を預けることで、発表の聴講ができなかった人にも資料受取の機会を設けることもできます。その際、QR コードを印刷した用紙には、「発表者氏名」「発表題目」を明示ください。

■ ポスター発表者の方への留意事項

（時間割り当てについて）

1 セッションあたりの時間は 50 分です。発表時間の使い方（発表・質疑応答時間の配分など）は自由ですが、原則的に、割り当てられた時間帯で、自身の発表スペースにポスターを掲示して、その前に在籍し、参加者の質疑に応じてください。

また、セッション開始の 5 分前までにポスターセッションの部屋で受付を済ませてください。受付にて、掲載場所をお伝えします。受付は 10 分前より開始します。

ポスター 1 部と 2 部の間は 10 分しか休憩時間がないため、それぞれ発表時間を厳守していただくようお願いします。セッション終了後は、速やかに掲示したポスターを取り外してください。もし終了後もポスターがある場合、運営の判断で処分する場合がありますのでご注意ください。

(ポスター掲載にあたって)

A0 サイズ (1189×841mm) で、縦を長辺とするスペースが割り当てられます。そのスペースの範囲内であれば、資料を複数掲載しても構いません (例: A4 スライド資料 16 枚など)。ただし、ご自身の発表タイトルと名前がわかる資料を掲載してください (例: A0 ポスターの上部に記載する、A4 スライド資料でタイトル資料を掲載する、など)。

なお、ポスター掲載用のマグネットを用意しています。ただし、数に限りがあるため、複数枚掲載する場合はご自身で持参するか、工夫をしていただくようお願いいたします。

(トラブルシューティング)

発表準備、発表中に困ったことがあれば、現地の世話人に声をかけてください。また会場受付に問い合わせいただいても構いません。

◆◆ 司会者マニュアル ◆◆

今年度の哲学若手研究者フォーラム研究集会では、口頭発表司会のご担当を、発表者の中でご快諾くださった方々に兼任していただいております。この場を借りて感謝を申し上げます。

司会の割り振りにつきましては、口頭発表の枠に対してご快諾くださった人数を調整した結果、やむをえず複数回の司会をお願いする場合があります。主に、ワークショップや共同発表など複数名でご快諾くださった方々、また昨年度も本フォーラムでご発表いただいた方々を中心に、二度司会をお願いしております。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。なお、タイムテーブルに司会者が複数人記載されている場合は、その中のどなたかお一人にご担当いただければ結構です。

このような形での司会割り振りとなりますので、司会を担当することになる発表が、ご自身の専門とは全く異なる可能性もございます。学会や研究集会によっては、司会の方が発表者の紹介をしたり、発表内容のまとめを行ったり、想定質問したりとさまざまな役目を果たす必要があるかと思われます。ですが、本研究集会では、上記の事情および若手のキャリア形成の場としての研究集会という観点から、そのように振る舞うのは困難な場合もあると考えます。ですので、司会をしてくださる発表者の方には、運営よりマニュアルをご用意いたしました。以下をご参考に発表の司会をしてくださればと存じます。

- ・ 司会者は教室前方に着席してください。
- ・ 開始時刻になりましたら、「定刻になりました。〇〇（発表者氏名）さんの発表を始めます。それでは〇〇さん、よろしくお願いします」というように、発表の開始を促してください。
- ・ 発表が終わりましたら、「〇〇さん、ありがとうございました。それでは質疑応答に入ります。質問がある方は、挙手のうえ、お名前を述べてからご質問ください」というように、質疑応答の開始を促してください。
- ・ 質疑応答中は、挙手者の確認をし、指示してください。その際、複数人の方が手をあげている場合は、早くに手を挙げた方から指示してください。また、同時の挙手が複数人いる場合は、「司会者の近くにお座りの方から質問をお願いします」というように指示してください。
- ・ 挙手者を指示するとき、挙手者の外見的特徴に言及したり、そこから推定して性別に言及したりすることは避け、挙手者の着席位置で指示してください。たとえば、「中央の３列目の方」「入口奥側の方」というようにおっしゃっていただくのと同時に、手のひらを上にした状態でその方向を指示してください。
- ・ 挙手者がいない場合は、挙手する方が出てくるまでお待ちください（司会者の方が質疑をするかどうかはご自身にお任せします）。
- ・ 終了時刻が近づいて挙手者がいた場合、「もうまもなく終了時刻ですので、手短にお願いします」と一言伝えてください。
- ・ 終了時刻になりましたら、「定刻になりました。これで〇〇さんの発表を終わります。ありがとうございました」というように、発表の終了を案内してください。

※発表や質疑応答中は、発表者におかれましても、質問者におかれましても、司会者におかれましても、お互いを尊重しあうようお願いいたします。たとえば、人格攻撃をすることや発表とは無関係の質問・応答をすること、自説の強要、立場を利用しての権威的発言をすること、発表の妨害をすることなどは避けてください。このような態度の参加者がいた場合、司会者の方におかれましては、お手数ですが、発表や質疑応答を中断し、受付（504 号室）にいる運営委員をお呼びください。